

伸縮杖 取扱説明書

ソフト G ストロング

SOFT-G STRONG

この杖は体重・身長があり杖に荷重がかかる方でも**強度がある**ので安心してご使用できます。

この製品は製品安全協会が定めた認証基準に適合しており、安心してご使用頂けます。



SGマーク制度は、製品の欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

賠償についてのご注意

- 万が一事故が起きた時は、事故の原因となった製品の確認が必要です。事故品を紛失しないよう保存・保管をお願いします。
- この制度はSGマーク製品そのものが故障したとしても、その製品について補償するというものではありません。

保証期間はご購入後3年間です。

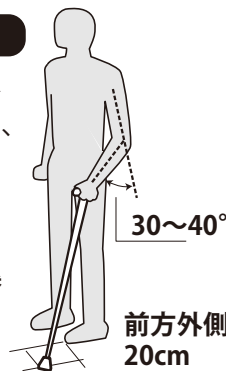
★本製品を正しく安全にご使用頂くために、この説明書は必ずお読みください。

★内容をご理解頂き、記載の危険、注意事項をお守りください。

★また、いつでもご覧頂けるように大切に保管してください。

正しい長さの選び方

杖の先端を、足先の前外方向20cmに置いた時、肘の角度が30～40度になる長さが、使い易い長さの目安です。



下表は身長と杖の長さの**参考数値**です。一つの目安としてご利用ください。

身長と杖の長さ参考数値 cm

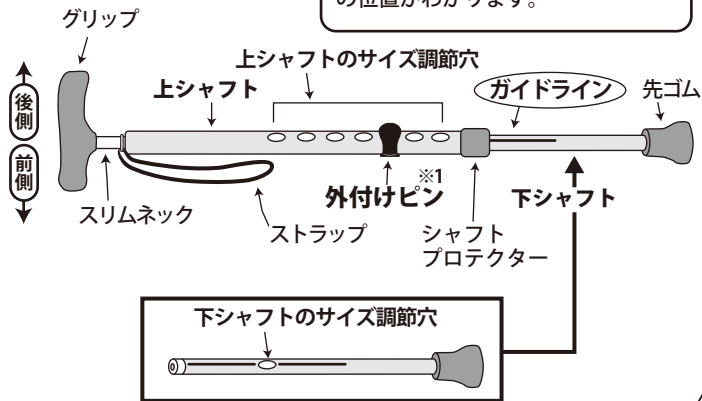
身長	杖の長さ	身長	杖の長さ	身長	杖の長さ
140	72	154	79	168	86
142	73	156	80	170	87
144	74	158	81	172	88
146	75	160	82	174	89
148	76	162	83	176	90
150	77	164	84	178	91
152	78	166	85	180	92



このステッキはタウンユースの歩行補助を目的に設計製作されています。
ハイキング・山歩きには使用しないでください。

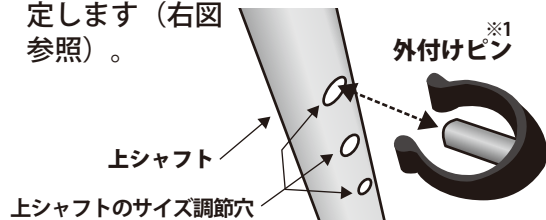
各部の呼称と使用方法

ガイドラインを目安にシャフトを引くと、下シャフトのサイズ調節穴の位置がわかります。



長さ調節方法

1. 外付けピン(※1)を抜きます。
2. 上シャフトのサイズ調節穴を下シャフトのサイズ調節穴に合わせ、外付けピンを確実に差し込み、長さを固定します(右図参照)。



危険!

外付けピンは確実にサイズ調節穴に差し込んでください。中途半端に差し込まれていたり、外れていると、シャフトが固定せず、危険です。またシャフトを紛失する恐れもあります。



ご注意!

1. 身体に合った長さに調節してご使用ください。不適切な長さで使用すると事故等の原因になり、危険です。
2. 使用後は、シャフトを抜いて水分や汚れを拭き取り、内部を乾燥させてください。そのまま放置すると内側が錆びて、故障の原因となります。



危険！お取り扱い注意

- 1.長さが体に合わない時は、使用を中止してください。使いづらい長さは事故の原因となり、危険です。
- 2.ご使用前に必ず各部の点検をしてください。万一異常が認められた時は、使用しないでください。《グリップのキズやヒビ、シャフトのキズ・曲がり、外付けピンの不具合、各部のガタツキ、先ゴムの異常、など…》
- 3.使用後は水分、汚れ等を拭き取り、屋内の乾燥した場所に保管してください。高温・低温、多湿の場所に置くと、各部の機能が低下し、劣化の恐れがあります。
- 4.グリップ以外の所を持って歩かないでください。また前後に極端に斜めにして使わないでください。危険です。
- 5.小石や段差のフチなどに先ゴムを乗せないでください。接地の不安定な状態での使用は危険です。地面に先ゴム全体を乗せ、安定した状態でご使用ください。また、段差にもご注意ください。
- 6.道路側溝や凹みのある場所では、杖先がはまり込む危険があるので、十分注意してください。また、先端を隙間に入れてこじったり、物を突いたり、叩いたりしないでください。

■ステッキ本来の使い方をしてください！

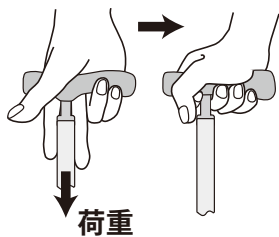
- 7.柔らかな地面や、雪道、滑り易い所では使用しないでください。止むを得ず使用する場合は、充分注意し、杖だけに頼らず同伴者などの支えを得てください。
- 8.雷の音が聞こえたり、落雷の恐れのある時は使用しないでください。危険です。
- 9.用途以外（例えば、登山用、護身用等）には使用しないでください。
- 10.先ゴムが摩耗したり、破れた時は使用を止め、速やかに交換してください。取替えの際は専用品を使用し、説明書に従い確実に取付けてください。中途半端な取付けは危険です。
- 11.先ゴムは必ず装着してください。外したまま使用すると、小石が挟まったりして非常に危険です。
- 12.お子様が遊び道具にしないようご注意ください。

ステッキ以外の目的で使用したり、誤った使い方をするとシャフトが曲がったり、折れる恐れがあります。シャフトが曲がると、長さ調節タイプは調節ができなくなります。



危険！ 改造はしないでください。

お客様による修理、分解、改造等は危険なため、絶対にしないでください。

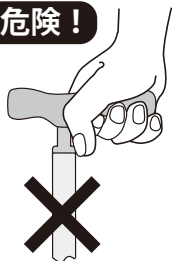


グリップの正しい握り方

シャフト中心に荷重がかかるように、グリップ全体を握ってください。



危険!



グリップの一部分だけを握ると、荷重が偏り非常に**危険**です。思わぬ事故につながる恐れもありますので、絶対にしないでください。

アフター・サービスについて

この製品や部品の修理等については、お買上げ店にご相談ください。修理の際には改良品や、同等の代替品を使わせて頂くことがあります。

本製品について、お気付きの点や不明点がございましたら、気軽に下記までお問い合わせください。

株式会社 **シナノ**

〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1
TEL. 0267-67-3324 お客様相談室



ご注意!

棒状つえは、つえ無しで自立歩行できる人がより安定して歩行できるよう補助的に使用するものです。

次のような場合の使用には適していません（体重をかけすぎたりすると、かえって肩や手を痛めることもあるからです）。また購入時はそうでなくても、次のような状態になった場合の使用も停止すべきです。

1. つえなしでは歩行できない者の使用(手すりなどに伝わらなければ歩行できない者や、介助者に手伝ってもらわなければ歩けない者の使用が含まれます。)
2. リハビリ中などのように、体重の一部を支えないと歩けない者。ただし、医師などの指導のもとでの使用は含みません。

《ホームページアドレス》

<http://www.kainos.jp>

この取扱説明書は
SOFTfst17-10取説です。